

PROFILE: **瀧澤 宏臣** (Hiroomi Takizawa)



アルペン、モーグル、スキークロスでナショナルチームとして活躍し、日本代表としてバンクーバーオリンピック出場。HEADマテリアルの使用契約を結び、スキークロスにおいて、ソチオリンピックを目指すとともに、TEAM HEADの若い選手たちへのコーチ活動にも情熱を燃やす。

プロフィール：

1973年9月13日生まれ。山形県米沢市出身。5歳からスキーを始め、中学時代にジュニアオリンピックなどで優勝。高校1年からアルペン全日本ナショナルチーム入り、国内外のレースで好成績を残す。

1995年モーグルへ転向。翌年ナショナルチーム入りし、1999年までの4年間で国内トップレベルの選手として活躍。アルペン、モーグルと五輪代表に名を連ねていたが、度重なるけがのため大会直前で断念。

2000年11月からスキークロスへ転向。2001年1月のウインターXゲームで日本人初の金メダルを獲得。FISワールドカップのシリーズ戦が始まった2003年に初代「総合チャンピオン」となる。（ワールドカップの種目別総合優勝は、ノルディック複合の荻原健司選手に次ぐ日本人2人目、現在は、モーグルの上村愛子選手が3人目となる）

現在までワールドカップ通算3勝（入賞は10回以上）。

- ・2009年アメリカでのウインターXゲーム2位
- ・2010年バンクーバーオリンピックに36歳で出場を果たす
- ・2010/11シーズンから、かぐらスキースクール・レーシング部門主任に着任

【スキークロスとは？】

4人（6人制もある）で同時にスタートし、ゴール着順位を争う競技。上位2名（6人制は3名）までが勝ち進んでいくトーナメント方式をとる。コースにはウエーブや、バンク、キッカーなどの障害物があり、クリアしながら順位を争う。アメリカ〔ESPN〕のWinter X-Gamesの1種目としてメジャー化され、2002年12月よりFISワールドカップがスタート。ア





アメリカ・ヨーロッパを中心とした各国で高い人気を得ている。従来のアルペンスキーと大きく違う点は、選手同士が競り合う様子が観られることで、スキーをしない人も楽しめる観戦型の競技である。

所属：日建総業スキークラブ

スキー競技歴

アルペン競技 大学3年生（21歳）まで

ナショナルチーム歴 16歳～21歳

モーグル競技 22歳～26歳

ナショナルチーム歴 23歳～26歳

スキークロス競技 27歳～現在

ナショナルチーム歴：2007年より発足し現在に至るが、今年はチーム結成が見送られている。

ホームページ： www.takkys.net

使用マテリアル：[SKI / ヘッド](#)
[BOOTS / ヘッド](#)
[BINDING / ヘッド](#)
WEAR / ゴールドウイン

